

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
平成12年2月21日 第47報  
水質科

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	120		
(黄鞭) <i>Dinobryon cylindricum</i>	28		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion gallicum</i>	20		
(黄鞭) <i>Chromulina sp.</i>	20		
(黄鞭) <i>Ochromonas crenata</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas sp.</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	10		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	1900		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	210		
(珪) <i>Stephanodiscus alpinus</i>	160		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	120		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	300		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	218	7.4	13.3
(珪) 珪藻綱	2420	82.1	83.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	300	10.2	3.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	10	0.3	0.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2948	総体積	1.70E+06
種類数	15	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞 / ml)  
ただし \* 印の種は群体数(群体 / ml)
- 注2) 優占種は \* が第1優占種、\* が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体 / l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	260

第 2 優 占 種	個体数 (個体 / l)
肉質虫類 <i>Arcella vulgaris</i>	100

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



***Cyclotella glomerata***  
(ヒメマルケイソウ)  
珪藻綱

殻面は円形でその直径は4~10  $\mu\text{m}$ と小さい。多数が鎖状に結合して群体を形成している。

### 動物プランクトン第1優占種



***Polyarthra vulgaris***  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。  
前部に2本の触角がある。

### コメント:

植物プランクトンは、引き続きキクロテラ グロメラータが多かった。この種の他に、カシミアルケイソウの一種ステファノディスクス アルピヌスが見られた。またキクロステファノス デュビウス(*Cyclotella sp.*に含めた)も見られた。これらの種は珪藻用プレパラートを作製し、検鏡することによって認められた。